

生体防御医学研究所の組織改編

平成 30 年 4 月 1 日

生体防御医学研究所長
中別府 雄作

下記のとおり研究所の組織を改編します。

記

1. 改編の内容

- ① 附属生体多階層システム研究センターを発展的解消し、新たな 分野を加え「システム免疫学統合研究センター」を新設する。
- ② 附属感染ネットワーク研究センター(特定教育研究講座(分野)「分子免疫学分野」を含む)を廃止する。
- ③ 附属生体多階層システム研究センターの発展的解消により2分野及び附属感染ネットワーク研究センターの廃止により1分野を、附属トランスオミクス医学研究センター、細胞機能制御学部門及び分子機能制御学部門へそれぞれ1分野を移動する。
- ④ 個体機能制御学部門に1分野を新設する。
- ⑤ 共通施設(発生工学実験室と技術室)を研究推進ユニットに統合改編する。

以上

<参考> 改編後の生体防御医学研究所の組織について

(改編前)

部 門 等
分子機能制御学部門(2分野)
細胞機能制御学部門(2分野)
個体機能制御学部門(2分野)
附属トランスオミクス医学研究センター
附属生体多階層システム研究センター
附属感染ネットワーク研究センター
発生工学実験室
技術室

(改編後)

部 門 等
分子機能制御学部門(3分野)
細胞機能制御学部門(3分野)
個体機能制御学部門(3分野)
附属トランスオミクス医学研究センター
附属システム免疫学統合研究センター
研究推進ユニット
・発生工学実験室
・技術支援室